



2021 RACE REPORT

GAZOO Racing 86/BRZ Race 第6戦/第7戦

GAZOO Racing Yaris Cup 東日本シリーズ第3戦

2021年10月30日(土)～31日(日)

十勝スピードウェイ(北海道更別村)

86/BRZ Race プロフェッショナルシリーズ

川合選手が3位表彰台を獲得。吉田選手は惜しくも入賞を逃す

十勝ラウンドはもともと8月に予定されていたレース。当初の予定通り、第6戦と第7戦の2レースが行われました。プロシリーズのエントリー台数は23台。

土曜日の天候は晴。予選は15分間で行われ、吉田選手、川合選手の順にコースイン。ベストラップが第6戦、セカンドベストラップが第7戦のグリッドを決めるため、最低2週の計測ラップが必要です。最初にアタックしたのは吉田選手で1回目のタイムは1分34秒877(8位)、2回目が1分34秒865(12位)。第6戦の予選順位が12位、第7戦が8位となりました。川合選手のタイムは1分34秒478(5位)と1分34秒856(7位)で、第6戦が5位、第7戦が7位。

決勝は全レース共通の14周。川合選手は第6戦のスタートを決め、アウト側から1コーナーに進入。混戦の中をスムーズに通過し、4位に順位を上げます。川合選手はヘアピンでもう1台を抜き、3位で1周目を終了。2位との差を徐々に詰めていきますが、無理に仕掛けることはせず、タイヤを温存しながら走行。3位でチェッカーを受け、今年の開幕戦以来となる表彰台を獲得しました。また12番グリッドからスタートした吉田選手は、中団グループの中で激しいバトルを展開。一時は14位まで順位を下げましたが、11位まで追いつけてチェッカーを受けました。

日曜日の天候も晴れ。第7戦の決勝では川合選手が7番グリッドから順当なスタートを決め、スタート順位をキープして1周目を終了。前日に引き続きペースは良く、7周目に#10 菅波選手、さらに10周目に#369 平中選手をパスします。川合選手はさらに前の#82 谷口選手にプレッシャーをかけますが、抜くには至らず。5位でチェッカーを受け、2戦連続の入賞を果たしました。また、8番グリッドからスタートした吉田選手はスタートで出遅れてしまい、10位で1周目を終了。集団に飲み込まれ、追いつけるきっかけをつかめないレースが続きます。吉田選手は11位でチェッカー。第6戦と同様、入賞まであとひとつの悔しいレースとなりました。



#160 埼玉トヨペット GB 86 BS

吉田 広樹

第6戦 **決勝：11位** 予選12位(1分34秒865)

第7戦 **決勝：11位** 予選8位(1分34秒877)

■第6戦：スタートからごちゃごちゃしていて、前の選手に仕掛けても、失敗した時に2台に抜かれるみたいなバトルを繰り返していました。前回の岡山でペナルティを受けてしまったので、コースを逸脱しないように走ることと、しっかり黄色旗とかを守るように心がけていました。

■第7戦：スタートで失敗してしまい、1コーナーまでにあとという間に抜かれてしまいました。そこから自分が仕掛けたタイミングで抜いたり、抜かれたりを繰り返し、11位で終わりました。比較的ポイントを取りやすい位置からスタートしたにもかかわらず、スタートが決まらなかったことで悪循環にはまり、いつもと同じぐらいの場所でのレースをしてしまいました。



#521 埼玉トヨペット GB 86 BS

川合 孝汰

第6戦 **決勝：3位** 予選5位(1分34秒478)

第7戦 **決勝：5位** 予選7位(1分34秒856)

■第6戦：後ろにのまれる形で1コーナーに入ったのですが、タイミング良く前が開いた瞬間があり、1コーナーで結果的に4番手に上がることができました。その後、ヘアピンで前のクルマにシフトミスがあり、3位に上がりました。タイヤのグリップやバランスも悪くなったのですが、明日のレースもあるのでしっかりタイヤを守りながら、最後まで走り続けました。

■第7戦：ロングのペースには自信があったので、慌てずにまわりを見て走り、ペースが落ちてきたクルマをストレートで2回抜き、5位に上がりました。最終ラップで4位を狙ったのですが、1コーナーでギアが噛んでしまい、5位をキープしました。スタートした順位より上位でゴールできたので、最低目標は達成できたと思っています。

■地頭所選手のタイトル確定。ヤリスの大森選手は 5 位、田中選手は 21 位■

十勝ラウンドは 86/BRZ レースとヤリスカップの併催。GB キャンプはアマチュアドライバーが対象のため、日程変更による影響が心配されましたが、86 の地頭所選手、ヤリスの大森選手と田中選手ともに無事エントリーを果たしています。

クラブマンシリーズ(エキスパート)の予選。地頭所選手は低い路面温度に合わせてウォーミングアップを 2 周行い、2 周連続でアタックを行います。1 回目のタイムは 1 分 35 秒 619 (2 位)、2 回目が 1 分 35 秒 858 (2 位)。ライバルが地頭所選手のタイムを上回ったため、第 6 戦、第 7 戦ともに予選 2 位からのスタートとなりました。

決勝では地頭所選手が 2 位をキープして 1 コーナーに進入。ペースはトップの#38 神谷選手より速く、テールトゥノーズで 1 周目を終了します。地頭所選手は 4 コーナーで#38 神谷選手をパス。早くも引き離しにかかります。2 周目終了時の 2 台の差はコンマ 5 秒でしたが、徐々に 2 台の差が拡大。6.205 秒のリードを築き、トップチェッカーを受けました。翌日曜日に行われた第 7 戦。地頭所選手は好スタートを決めて 1 コーナーへ。インから#38 神谷選手を抜き、トップで 1 コーナーを立ち上がります。1 周目終了時の 2 台の差は 0.5 秒。地頭所選手は後続とのギャップに注意を払いながら、力強く周回を続けます。地頭所選手は集中力を切らすことなく、リードを広げてチェッカー。十勝ラウンドで圧巻の 2 連勝を飾り、エキスパートクラスのチャンピオンを獲得しました。

日曜日に行われたヤリスカップ第 3 戦では、ランキングトップの大森選手が順調な仕上がりを見せ、予選 2 位を獲得。無難なスタートをきり、2 位を走行しますが、4 周目、シフトミスによりペースダウン。5 位に後退してしまいます。なんとかリカバリーしたい大森選手ですが、リタイアによる無得点や接触によるペナルティを避けるため、ポジションキープに専念。5 位でチェッカーを受け、チャンピオン争いは最終戦に持ち込まれることになりました。また、今シーズン、初めて公式レースにデビューしたビギナーの田中選手は、これまでの練習の成果を発揮し、予選を堂々の 20 位で通過。本戦でも力強い走りを披露し、21 位でチェッカーを受けました。



#522 GB CAMP 86

地頭所 光

(第 6 戦) **決勝：1 位**

予選 2 位 (1 分 35 秒 619)

(第 7 戦) **決勝：1 位**

予選 2 位 (1 分 35 秒 858)

■第 6 戦：前戦、岡山のように上位 2 台で逃げて、チャンスがあれば飛び込んで優勝するというストーリーを描いていました。神谷選手のペースがあまり良くなかったため、2 周目に 1 位に上がることができました。あとはロングのペースは良かったので、ひたすら引き離すことができました。

■第 7 戦：十勝で 2 連勝できて本当にうれしいです。そして目標だったチャンピオンを最終戦の前に決めることができました。ありがとうございました。正直、チャンピオンの実感はまだないのですが、これからだんだん沸いてくると思います。チームのみなさんが喜んでくれ、感謝しかないですね。



#523 GB CAMP Yaris

大森和也

決勝 5 位

予選 2 位 (1 分 43 秒 204)

■予選後：あれ以上のタイムは出せませんので、アタック的には満足です。予選の間、トップのタイムは知らなかったのですが、自分のタイムがポールポジションだと思ってピットに戻ってきたら 2 位でした。タイムは週末を通じてベストのタイムです。

■決勝後：フライングだけはしないようにスタートは無難にいきました。序盤のペースは良かったのですが、途中でシフトミスがあり。ランキング 2 位の松本選手を含む、3 台に抜かれてしまいました。焦って取り返そうとして前のクルマと接触してしまい、そのあとは無得点だけは絶対に避けたいと思い、安全に走りました。



#524 GB CAMP Yaris

田中 聡

決勝 21 位

予選 20 位 (1 分 45 秒 731)

■予選後：週末のベストにはコンマ 1 秒届きませんでした。でも、ミスなくアタックできたので満足していますし、実力通りの順位だと思います。決勝はどういう展開になるかわかりませんが、無事に帰ってきたいと思います。

■決勝後：順位関係なくホッとしました。走っているときは恐怖しかなく、やっと終わったという感じです。ミスしないように心がけて走っていたのですが、レースは長く感じました。レースの怖さとメカニックさんの準備や苦勞、そういうものは一緒にやらないと見えなかったですね。次の富士でも決勝進出を目指します。



86/BRZ Race 第11戦/Yaris Cup 東日本シリーズ第5戦
11月20日(土)～11月21日(日) 富士スピードウェイ(静岡県小山町)

PARTNERS



有限会社アイ・ディ・アイ



EMG ルブリカンツ合同会社



株式会社エヌ・ティ・コーポレーション



株式会社 FM NACK5



大宮クリーン社・大進カーエアコン



株式会社岡崎巧芸



株式会社カーグラス・JP



埼玉スリーボンド株式会社

埼玉トヨペットホールディングス株式会社

埼玉トヨペットホールディングス株式会社



株式会社テレビ埼玉



株式会社デンソーソリューション

UNDER ARMOUR®

株式会社ドーム

トヨタ モビリティパーツ株式会社

トヨタモビリティパーツ株式会社

ハッピーライフ彩生

株式会社ハッピーライフ彩生

BRIDGESTONE

株式会社ブリヂストン

丸和工業

丸和工業株式会社



株式会社リビコー



レカロ株式会社